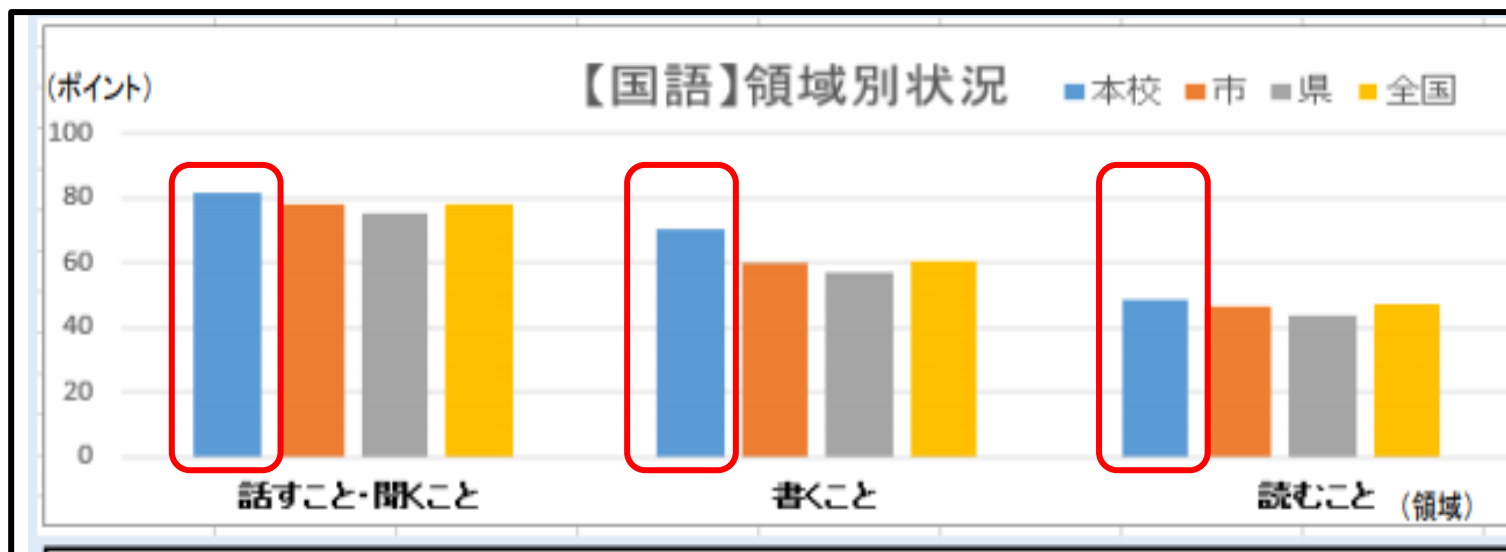


# 令和2年度から取り組みを続けている大津市立坂本小学校

令和2年度全国学・学調査結果は国語・算数ともに全国平均を超えた



令和4年度、低学力が課題の学年だったが、全国学力テスト調査結果は全国平均並み

令和6年度全国学力テスト調査結果は国語・算数ともに全国平均を超えた。  
特に算数は4ポイントUp

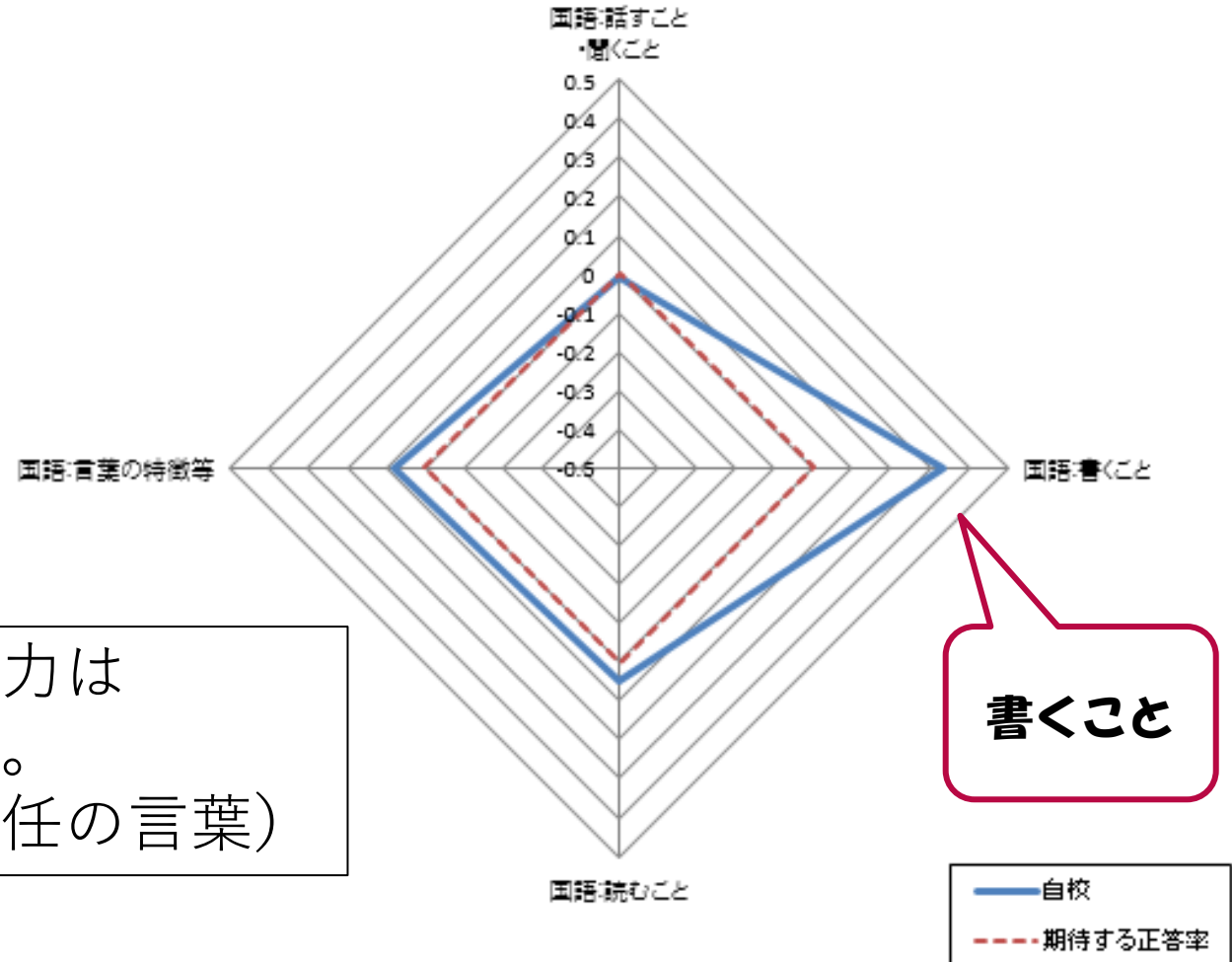
# 滋賀県の全小学校4, 5, 6年生によって実施される 「学びの基礎チャレンジ」テストの結果(令和2年度調査)

## 国語 期待値より

4年生の時 **-17.6**

6年生の時 **+ 5**

子どもたちの書く力を高めた原動力は  
「チャレンジ創作文作り」だった。  
(担任の言葉)



## 令和4年度から全校で取り組んでいる甲良町立甲良西小学校

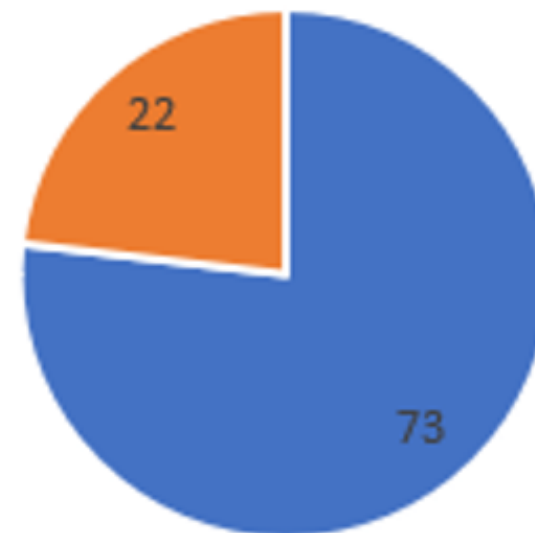
令和4年度 「子どもたちが学びに向かっている、その姿がうれしい」(前校長先生)

令和5年度 「全国学・学調査で、無答が激減しました。」(現校長先生)

令和6年度 「全国学・学調査は、その学年としては驚くほどの好成績でした」

### ■ 「この漢字学習をしてよかったな」と思えることがありますか

	2年	3年	4年	5年	6年	合計
あ(ある)	11	10	20	20	12	73
い(ない)	1	4	7	6	4	22



■ ある ■ ない

## 2 良かったと思うこと

2年

楽しかった      かしこくなる      1年の漢字検定ができてママに褒められた  
覚えられて楽しかった      漢字を当てるのが楽しい      いっぱい漢字を知れた  
いっぱい漢字が書けて自慢できる

3年

楽しく学べた      漢字の成り立ちを知れた      先生を使った文づくりが楽しかった  
書きたかった漢字が分かってよかった      楽しいし漢字がわかれたから  
将来漢字を読めなかったら何にもできないからいいと思った  
2人で文を考えて言い合うのが楽しい

4年

漢検で満点がとれた      漢検で合格できた      漢検の点数が上がった  
読める字が増えてうれしい      大人の時に使えるかもと思うから      将来のために  
大人になって困らない      漢字を見たら大体読めるようになっておもしろい  
いろいろな漢字を知れた      習った漢字が今は使えるから  
最初は嫌と思うけどだんだん学べるから

5年

漢字を覚えられた      漢字学習があると漢字検定で合格できるから  
書き名人で点線に沿って折って、読み方と漢字の書き方が身につくと思ったから  
やらなかったら漢検できないし      全然漢字がわからんから  
少し漢字が書けるようになった      将来に役立つし、受験にも役立つから  
わかりやすい      意味が分からない言葉を教えてくれるから      将来のため  
書き名人の文づくりで習った漢字を使ってもっと覚えられるから  
読むところを声に出して読めた  
作文とか書くときに5年生で習った漢字を入れていたかなと思った

6年

たくさん学べる      覚えやすい      漢字を覚えられる      印象に残るところ  
漢検で高得点がとれた      少ない時間で覚えられる      結構覚えやすい  
点数をとれていた      受験の練習

① 楽しく学べた

② わかりやすい・覚えやすい

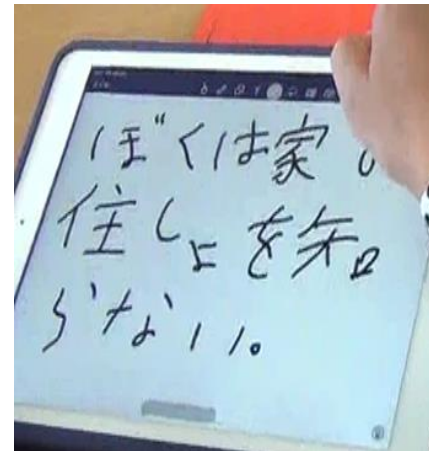
③ 漢字が覚えられた

④ 漢字が使えるようになった

⑤ 将来に役立つ

子どもたちはこの漢字学習を肯定的に受け止めている

# 令和4年度から全校で取り組んでいる東近江市立市原小学校



低学年のころは低学力が課題だった学年が、令和6年度全国学・学調査の結果、市内トップ2。最上級生としてリーダーシップを発揮している

## 3教材を使って1年間指導した三雲小4年担任からの報告

- ・漢字50問テストで1学期20点台だったMが、漢字の面白さに目覚め、自分から進んでどんどん勉強を始めて、2学期はとうとう100点を出した。
- ・3年生まで暴力的でみんなから避けられてきたHだが、音読名人で嫌でも友達と関わるチャンスを得、友だちの役に立つことで関係の再構築を図れ、荒れる姿が見られなくなった。漢字が読めることでの自信が大きく育ったことで、自分から学習に参加できるようになった。
- ・音読名人を休み時間もどんどん進めるAがいろいろな友達に声をかけることで、その文化が広がり、男子女子の仲がすごく良くなった。

# 「漢字音読名人」で自信を回復した5年A君

蒲生北小通級指導教室

## プロフィール

- ・ 2年生の頃から、学校に来にくくなる。
- ・ 学習に対する不安があり、完璧にやらねばという思いが強すぎる。
- ・ 4年生の2学期から不登校となる。病院でASDの診断
- ・ 5年生から特別支援学級に入級。  
書くことに対し強いストレス。  
一つの漢字を書くのに何度も消しゴムで消すことを繰り返し10分以上かかる。



2年の漢字音読名人から始めてみた。

1日1ページを宿題。ふりがな付きのページを3回読み、その後、ふりがなのないページを読んで日付を書いてくるスタイル。真面目なAくんは毎日取り組むことができた。  
Aくんは1年かかって2年生から5年生までの音読名人を終わらせた。

コロナ休校の後、学校で学習が始まった時、Aくんは国語の教科書を以前よりもスラスラ読めるようになっていた。特に苦手だった説明文をさほどつかえずに読むことができていた。学校で行う音読名人も、つかえることなくスラスラ読むことができていた。読み終わった後、テキストに丁寧に合格シールを貼る姿が印象的だった。

## 指導されたT先生の感想

Aくんは今でも漢字を書くことに関しては強い抵抗を示します。漢字を書くことにはほとんど取り組んでいません。Aくんが特別支援学級に来た時から、「漢字は書けなくてもいい。でも、読めるようになろう。そうじゃないと、損することになるんだよ。」と繰り返し伝えてきたからです。

この学級の子どもたちは、漢字が苦手なケースが多いのですが、それは書くこと、練習することが苦手なだけであって、読むことが嫌なわけではないのです。むしろ読めるけど書けないのです。私はずっと、何度練習しても100点が取れないミニテストをするより、漢字を読む機会を増やしてあげたほうがいいのではないかと考えていました。そして、漢字の書きより読みに特化した学習を取り入れたりもしていました。

音読名人の学習を知った時は、本当に嬉しかったです。きちんと6年分の漢字の読みが学べるテキストが欲しいと思っていたからです。これなら子どもの実態に合わせて、前の学年に戻ったり、先の学年に進んだりすることもできます。漢字の書き取り練習ができない子どもの宿題にも重宝しています。

Aくんのケース以外にも、自分の体験として、真面目に音読名人を頑張った子どもの多くは、教科書のある程度は読めるようになっていると思います。漢字の書きテストが20点でも、音読名人がきちんと読めていれば、教科書をそれなりに読むことができる、その方が子どもたちの将来にはずっと役立つことのように思うのです。